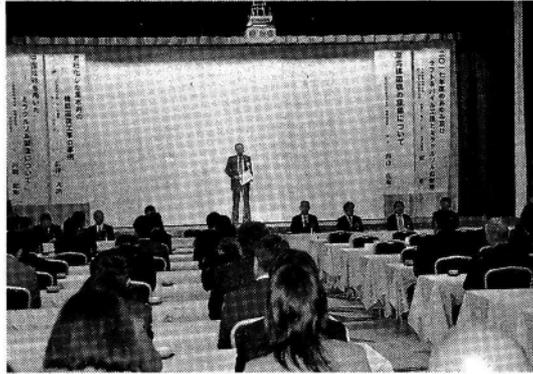


# 九建日報

発行所  
株式会社 九建日報社  
〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19  
電話 代表092(431)5361番  
FAX 092(431)7613番

## 研究成果発表会を開催 日本建設技術グループ



【佐賀】日本建設技術(株)(原裕代表取締役)グループは14日、同社グループが日頃から技術を磨き研究成果を発表する平成30年度第15回研究成果発表会(写真)を唐津シーサイドホテル(唐津市)で開催した。発表会には、グループ会社の(株)

ニッケン、建設環境エンジニアリング(株)、精工コンサルタント(株)大和地研(株)を含め約200人が参加、4人の研究成果発表を真剣に聞いていた。

原社長は「会社は生き物、年々成長していくことが大事、その証として、工事評価点80点以上の現場が前回9件から今回は16件と大幅に増えた」と社員の功績を褒め、その上で「我々は、高い技術で高品質な成果品を発注者に返している。これからも更なる技術力のアップを目指すとともに、新しいアイデアを出すことで、我々の会社は伸びていく」と述べ社員の向上心を促した。

この日は、企画開発戦略本部・総合情報技術事業本部の部長原裕氏が「2017年度のあゆみ及びラフト&パイル工法とミラクルソルの併用」、総合情報技術事業本部情報技術課内山佳樹係長が「港湾構造物の空撮について」、建設事業本部第1事業部広津大治主任が「老朽化した集水井の機能回復工事の事例」、企画開発戦略本部技術研究所川副紀和主任が「中国珪砂を用いたミラクルソル製造について」と題し、4人それぞれが研究発表を行った。

講評で、低平地沿岸海域研究センター荒木宏之センター長は「総合評価点80点以上が16件に増えたことは、個人レベルや会社レベルが高い評価を得た証拠である。今後も、個人の技術を磨いて良い結果を出すことが会社の実績に繋がる」とグループの発展に期待をした。

また、日本建設技術(株)、(株)精工コンサルタント、(株)大和地研それぞれの社員の、功労賞表彰や29年度資格取得者の紹介をするにとともに、新入社員を紹介と挨拶も行われた。